



桂 米二
かつら よねじ

●本 名 澤田 正己
(さわだ まさき)

●生年月日 昭和32年9月6日
●出身地 京都府京都市

<経歴>

昭和51年 11月 桂 米朝に入門
昭和52年 2月 京都・東山安井 金比羅会館「桂米朝落語研究会」にて初舞台
現在は京都府、大阪府、兵庫県を中心に各地で落語会を多数開催。
東京、名古屋でも定期的に行っている。

平成17年 桂米朝落語会および尼崎落語勉強会の世話人を桂米朝から引き継ぐ
令和3年 11月 噺家生活45周年記念「桂米二独演会」を実施

<舞台>

大阪松竹座 「桂米朝追善芝居 地獄八景亡者戯」

<過去の連載>

NIKKEI NET「京の噺家 桂 米二でございます」

<CD・DVD>

テイチクエンタテインメント「繁昌亭らいぶシリーズ 桂米二」

<書籍>

日本経済新聞出版社「上方落語十八番でございます」

<趣味>

エリック・クラプトンの病的ファン。極上のポップス、ロックを聴く。
また劇団四季の大ファン。
落語CDの収集。鉄道ファン。阪神ファン。

<特技>

狂言(茂山家)をする。鼓を打つ。義太夫を語る。

<米二について>

入門当初から師匠、兄弟子に見境もなく意見したり、理屈を言っていたので「リクツ」とか「リクやん」という愛称を頂戴する。

落語では、屈指の大ネタ「百年目」に挑戦するなど、師匠米朝の持ちネタを継承する一方、「牛ほめ」「ろくろ首」などの軽い噺も飄々とした味でさっぱりと演じる。

落語以外では結婚式披露宴の司会で百組以上のカップルの誕生を見てきた。

自称、文筆家でもあり、著書、ブログ、ツイッター、メルマガも好評

<米二よリー言>

上方落語の正統派と呼ばれることに誇りを感じています。落語をやらせてもらえるなら、地の果て水の底まで行きます。おもしろくて楽しい、リズム感あふれる落語をやりたい。究極は死後、名人と呼ばれることを目指します。

<所属>

株式会社 米朝事務所

〒530-0047 大阪市北区西天満5-9-16-201

TEL 06-6365-8281

<http://www.beicho.co.jp/>